



tomorrow

阪神大震災由来



出来たて花壇の“こけら落とし”

今年は「はるかのひまわり」の種をまきました

昨年末から少しずつ造作してきた「どんぐりの森」アプローチ通路の花壇は5月末に完成。6月9日にハナモモの会の恒例行事、ヒマワリの種を直まきました。

2年前まで行っていた種を多くの人に託す「ヒマワリ里親大作戦」は、ヒマワリが移植に向かないという専門家の忠告で昨年から断念し、皆と一緒に種まきをする方法に変更しています。「あきよ花壇」と3列全17段の階段花壇に200粒余りの種を大切に土に埋めていきました。

今年蒔いたのは正式名はわかりませんが「はるかのひまわり」という“品種”。阪神大震災で亡くなったはるかちゃんの遺骸のあった場所に、その夏元気に咲いたヒマワリの子孫とのことで、全国に無料頒布していると知って取り寄せました。



6/9 養楽荘の利用者さん達も手伝いに来て下さいました。出来立ての花壇で記念撮影



6/20 元気に芽生えた双葉を間引き。花壇の空いたすき間に移植しました。



6/30 さすが成長が早い！元気な葉が花壇を覆っています



7/28 開花1号！例年とほぼ同時期。昨年は8/4、一昨年は7/26。ちょっと茎が弱弱しいのが気がかり。



8/10 ほぼ満開。やはりヒマワリらしく背が高くなったため、台風襲来に備えて簡単に麻縄で花壇をくくりました。



8/25 台風の被害は大したことはなかったものの、茎が細いヒマワリが多く、麻縄での補強をしました。



ヒマワリは花の奥の種が育ってくると花が重くて首から下を向いて、ちょっと寂しい姿になります。でも今年は種を採って「はるかのひまわり絆プロジェクト」に送りたいので、もう少しの間水やりも欠かさず育てていこうと思います。

「どうせ背が高くなるなら、茎がたくましく育つように、もう少し早く種まきしようか」「肥料の配分も工夫してみようかな」「間引き苗の移植は難しいな」等々…

草花育ては気持ち+α！ですね。

試行錯誤は来年に続く…



前身の「高森台県有地の活用を提案する市民の会」の発足から早や11年目。思い出深いスナップとエピソードを不定期で紹介します。

「高森台県有地に憩いの場所を創りたい。市民の手で緑化活動を始めよう」と手探り状態で最初に行ったのは、枯葉の堆肥づくり。第一段階は枯葉を集める堆肥樹造りでした。木材はみろくの森のヒノキ。「みどりのまちづくりグループ」の方が伐採して枝を払い、切り揃えて下さいました。その後慣れぬ手つきで樹皮を剥ぎ、井桁に組み、かすがいで繋ぐのは大変でしたが楽しい作業でもありました。その間女性陣は、休憩時間のおやつ「げんこつ飴」づくり。

“できることを” “協力しあい” “楽しんで”。コミュニティガーデン活動を指導して下さいしたのは、名古屋市港区「みなとまちづくり協議会」の古橋敬一先生(柵の中に入っているのが古橋先生)。人の繋がりを実感できるいい時間でした。



**【寄稿】(社福) 陽和福祉会
どんぐりの森施設長
高木貴史さん**

「桃源郷プロジェクト」スタートの地であり、ハナモモだけでなく花壇で草花の栽培もしているため、今でも活動の中心地、集合場所となっている「どんぐりの森」さんの新しい施設長さんです。

休憩時にはお茶や椅子を差し入れて下さるなど、前任の本木さん同様フレンドリーで爽やかな方。明るい声にいつも元気をいただいています。



す。よろしく願っています。
い景観作りを期待しております。
多くの人の繋がり、そして美しい景観作りを期待しております。
す。よろしく願っています。

なるのではないかと思うほどです。

第一回育樹祭時に植えたハナモモの木が大きく成長し、近い未来春日井市の観光スポットになるのではないかと思うほどです。

地にも広がり周囲一帯が花に包まれつつあります。今ではこの活動が当施設に限らず、隣接する敷地にも広がり周囲一帯が花に包まれつつあります。今ではこの活動が当施設に限らず、隣接する敷地にも広がり周囲一帯が花に包まれつつあります。

ハナモモの会の方々は、開設時からお世話になります。最近ではひまわりが、どんぐりの森の入口花壇一面に咲いておりました。季節ごと代わる花々に、日々花に癒されております。今ではこの活動が当施設に限らず、隣接する敷地にも広がり周囲一帯が花に包まれつつあります。

日頃より施設入居者様ご利用者をはじめご家族様、地域の皆様、その他多くの方々にご温かいご支援とご協力を頂き、心より感謝を申し上げます。この度、令和5年4月1日より高齢者福祉施設どんぐりの森、本木施設長の後任として施設長に就任しました高木と申します。どんぐりの森では、開設時より入職十年が経ちます。振り返ると多くの方々へ支援、指導を頂き、支えられてきたことにより今日の自分があると感じております。

Topic

ハナモモの会のアイコン誕生!



以前から「会のシンボルマークがあるといいね」と一部の会員で話していたのですが、プロジェクトチームの佐波了美さんがデザインして下さいました。今月から表面上タイトル横に登場しています。

編集後記

今年初チャレンジ中、秋の七草・フジバカマ(野生種)の栽培。「旅する蝶」アサギマダラが到来するのは10月初旬ごろ。次号でご報告できるか、ドキドキしています。

